

期 間 入 札 の 公 告

令和 7年 9月17日

宇都宮地方裁判所

裁判所書記官 坂 下 恵以子

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7年10月 8日から 令和 7年10月15日まで	
開札期日	日 時 場 所	令和 7年10月21日 午前10時00分 宇都宮地方裁判所売却場(1階)
売却決定 期日	日 時 場 所	令和 7年11月 7日 午前10時00分 宇都宮地方裁判所
特別売却 実施期間	令和 7年10月22日 午前10時00分から 令和 7年10月24日 午後 3時00分まで	
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。	
買受申出の資格の 制限(民事執行規則33条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。	

一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7年 9月17日から入札期間終了まで当庁競売物件閲覧室に備え置きます。なお、当庁栃木支部、真岡支部管轄の事件については、各支部にも、それぞれ写しを備え置きます。

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和6年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1～3	3,258,000 2,606,400	一括	651,600	70,619	0
1	1,276,000				
2	494,000				
3	1,488,000				

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|-----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 栃木市大平町榎本字本町 |
| | 地 番 | 720番1 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 512.39平方メートル |
| 2 | 所 在 | 栃木市大平町榎本字本町 |
| | 地 番 | 721番1 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 198.52平方メートル |
| 3 | 所 在 | 栃木市大平町榎本字本町720番地1 |
| | 家屋 番号 | 720番1 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 軽量鉄骨造スレート葺2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 123.72平方メートル
2階 74.63平方メートル |

物 件 明 細 書

令和 7 年 8 月 6 日

宇都宮地方裁判所

裁判所書記官 坂 下 恵以子

1 不動産の表示

【物件番号 1 ～ 3】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

【物件番号 1, 2】

本件土地の一部につき、売却対象外の建物（未登記、種類：居宅、構造：木造瓦葺平家建、床面積：約 95.93 平方メートル）のために法定地上権が成立する。

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号 1 ～ 3】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号 3】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

【物件番号 1, 2】

売却対象外の土地（地番 720 番 2）と一体として利用されている。

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。

- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。

物 件 目 録

- 1 所 在 栃木市大平町榎本字本町
 地 番 720 番 1
 地 目 宅地
 地 積 512.39 平方メートル

- 2 所 在 栃木市大平町榎本字本町
 地 番 721 番 1
 地 目 宅地
 地 積 198.52 平方メートル

- 3 所 在 栃木市大平町榎本字本町 720 番地 1
 家屋 番号 720 番 1
 種 類 居宅
 構 造 軽量鉄骨造スレート葺 2 階建
 床 面 積 1 階 123.72 平方メートル
 2 階 74.63 平方メートル

令和 6年(ケ)第 82号
令和 7年 3月25日受理
令和 7年 6月20日提出

現況調査報告書

宇都宮地方裁判所

執行官 深 谷 昌 司

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|---------------------------------------|
| 1 | 所 在 | 栃木市大平町榎本字本町 |
| | 地 番 | 720 番 1 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 512.39 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 栃木市大平町榎本字本町 |
| | 地 番 | 721 番 1 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 198.52 平方メートル |
| 3 | 所 在 | 栃木市大平町榎本字本町 720 番地 1 |
| | 家屋 番号 | 720 番 1 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 軽量鉄骨造スレート葺 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 123.72 平方メートル
2 階 74.63 平方メートル |



不動産の表示	「物件目録」のとおり		
住居表示	栃木県栃木市大平町榎本720番地1		
土地	物件1, 2		
現況地目	☒ 宅地（物件1, 2） ☐ 公衆用道路（物件 ） ☐ （物件 ）		
形状	☒ 公図のとおり ☐ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり ☐		
占有者及び占有状況	☒ 土地所有者（亡A相続財産清算人B） ☐ その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
下記以外の建物（目的外建物）	☐ ない ☒ ある（詳細は「目的外建物の概況」のとおり）		
その他の事項			
建物	物件3		
種類、構造及び床面積の概略	☒ 公簿上の記載とほぼ同一である ☐ 公簿上の記載と次の点異なる（ ☐ 主たる建物 ☐ 附属建物） ☐ 種類： ☐ 構造： ☐ 床面積：		
物件目録にない附属建物	☒ ない ☐ ある 種類： 構造： 床面積：		
占有者及び占有状況	☒ 建物所有者（亡A相続財産清算人B） ☐ その他の者 上記の者が本建物を空家状態で管理、占有している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
上記以外の敷地（目的外土地）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外土地の概況」のとおり）		
その他の事項			
執行官保管の仮処分	☒ ない ☐ ある 地方裁判所 保管開始日 支部 令和 年 月 日 令和 年（ ）第 号		
土地建物の位置関係	☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(目的外建物用〈单独〉)

目的外建物の概況 (物件1, 2関係)	
所在地	栃木市大平町榎本字本町720番地1、721番地1
家屋番号	☒ ない (未登記) ☐
種類	☒ 居宅 ☐ 店舗 ☐ 共同住宅 ☐ 工場 ☐ 倉庫 ☐
構造	木造瓦葺平家建
床面積 (概略)	95.93㎡ (課税資料による)
所有者	☒ 土地所有者 ☐ その他の者 () ☐ 不明
建築時期	☒ 昭和45年ころ (課税資料による) ☐ 不明
建築者	☐ 現所有者 ☐ その他の者 () ☒ 不明
その他の事項	評価証明では物置となっており、外観からは現在は物置として使用されている模様であるが、間取等に鑑みて居宅と報告する。 屋根に穴があいている等、破損が進んでいると思われる。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

その他の事項

■物件1, 2は西側の720番2山林187㎡(所有者は亡A相続財産)と一体となって物件3及び目的外建物の敷地を構成している。

物件1の範囲は、特に西側と物件2との境界については判然としないが、全体としては概ね公図のとおりであろうと判断した。

また、全体の位置関係図は、建物図面、建築計画概要書、現地検分の結果等と総合的に勘案して、土地建物位置関係図のとおりであろうと判断した。

■Bは本件不動産の詳しい状況は把握していない模様である。

■近隣者の陳述によると、本件建物は長期間、空家状態であるとのことであった。

■物件1には軽トラが放置されている。

■物件3内には多数の家財道具等が放置されており、小動物の糞が散乱しているところもある。

■雨漏りをしている様子は見受けられなかった。

■水漏れ等については不明である。また、水道が通常どおり使用できるかも不明である。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

執行官の意見

■物件調査の結果等から前記のとおり認めた。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
7年 3月26日 (水) 13:45-14:00	栃木市役所	税務課 地番図、間取図調査
7年 3月26日 (水) 16:20-16:40	物件所在地	物件確認、外観写真撮影
7年 3月31日 (月) 13:50-13:55	宇都宮地方法務局栃木支局	建物図面調査、地上建物登記事項調査 (未登記)
7年 5月 2日 (月) 14:45-15:05	栃木市役所	建築指導課 地上建物建築計画概要書調査 税務課 件外未登記建物課税資料調査
7年 5月15日 (木)	執行官室	相続財産清算人Bから電話聴取
7年 5月20日 (火) 15:00-15:35	物件所在地	建物内外調査、間取確認、内外観写真撮影、件外未登記建物外観調査、近隣者から聴取、評価人同行
年 月 日 () : - :		

(特記事項)

☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。

☒ 令和7年5月20日
目的物件は不在であったが、未施錠であったので、立会人を立ち会わせ、建物内に立ち入った。

☐ 令和 年 月 日
休日・夜間執行許可の提示をした。

☐

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

栃木市地籍集成編纂図

令和 7 年 3 月 2 6 日
この図面は課税上の資料であり、司法上の権利関係をあらわしたものではありません

A4版に縮小コピーにつき縮尺相違



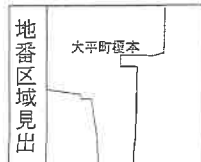
中心位置は大平町榎本付近です

1:1,000

0 5 10 20 30 40 m



(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。



請 求 部 分	所 在				栃木市大平町榎本字本町		地 番		720番1		
出 力 縮 尺	1/600		精 度 区 分	座標系又は記号		分 類	地図に準ずる図面			種 類	旧土地台帳附属地図
作 成 年 月 日					備 付 年 月 日 (原 図)				補 事 記 項		

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

令和6年8月1日

宇都宮地方法務局栃木支局

地図整理番号：M08886

登記官

(1/1)

(0枚目)

登記年月日：平成11年2月2日

次頁に図面に関する変更内容を示す。

0091498

前	721-1	1800
地番	721-4, 721-2	地積測量図
土地の所在	下都賀郡大平町大字榎本字本町	

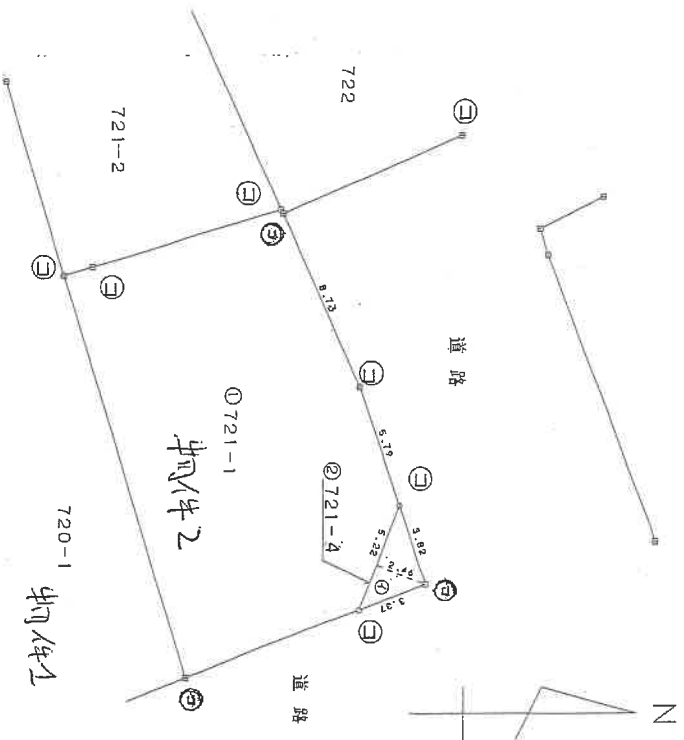
これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和6年8月1日
宇都宮地方方法務局榎本支局
登記官

A4版に縮小コピーにつき縮尺相違

求積表

地番	⑦721-4	③721-1	③721-2
延べ面積	2.46	12.8412	6.42060
合計	12.8412	6.42060	6.42 m ²

地番	⑦721-1	③721-1	③721-2
公積金	6.42060	198.52940	198.52 m ²
公積金	6.42060	198.52	198.52 m ²



境界点	境界線の種類	杭
①	石	銅
②	金	銅
③	コンクリート	杭
④	プラスチック	杭

昭和11年2月2日 登記

作製者

申請人

縮尺

1/2500

(1) 平成22年4月2日
地番721-1については下都賀郡大平町大字
図本が坂本市大平町 図本に変更となった。

(2) 平成22年4月2日
地番721-4については下都賀郡大平町大字
図本が坂本市大平町 図本に変更となった。

登記年月日：平成9年3月14日

次頁に図面に関する変更内容を示す。

A4版に縮小コピーにつき縮尺相違

令和7年3月31日
宇都宮地方方法務局 栃木支局(郵便)
宇都宮地方方法務局

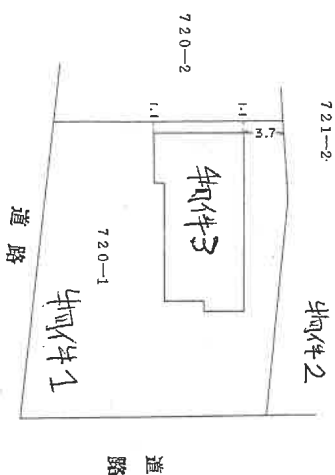
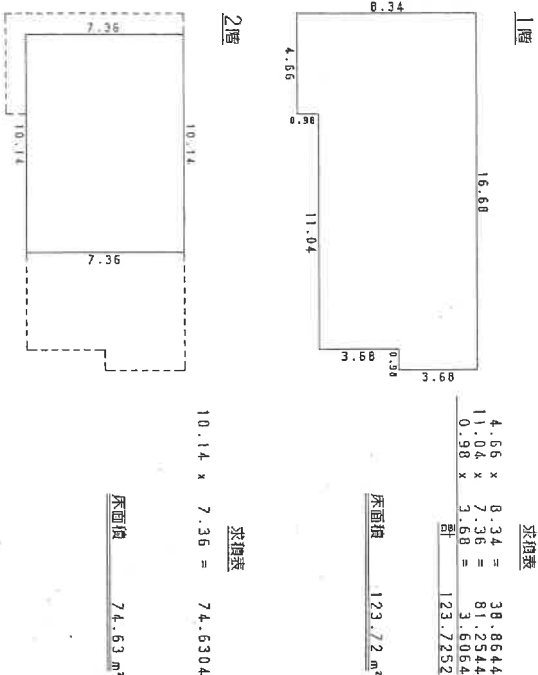
登記官

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。

C241488
各階平面図

建物図面
各階平面図

家屋番号	720-1
建物の所在	下都賀郡大平町大字榎本字本町720番地1



(単位はメートル)

S9年3月4日登録

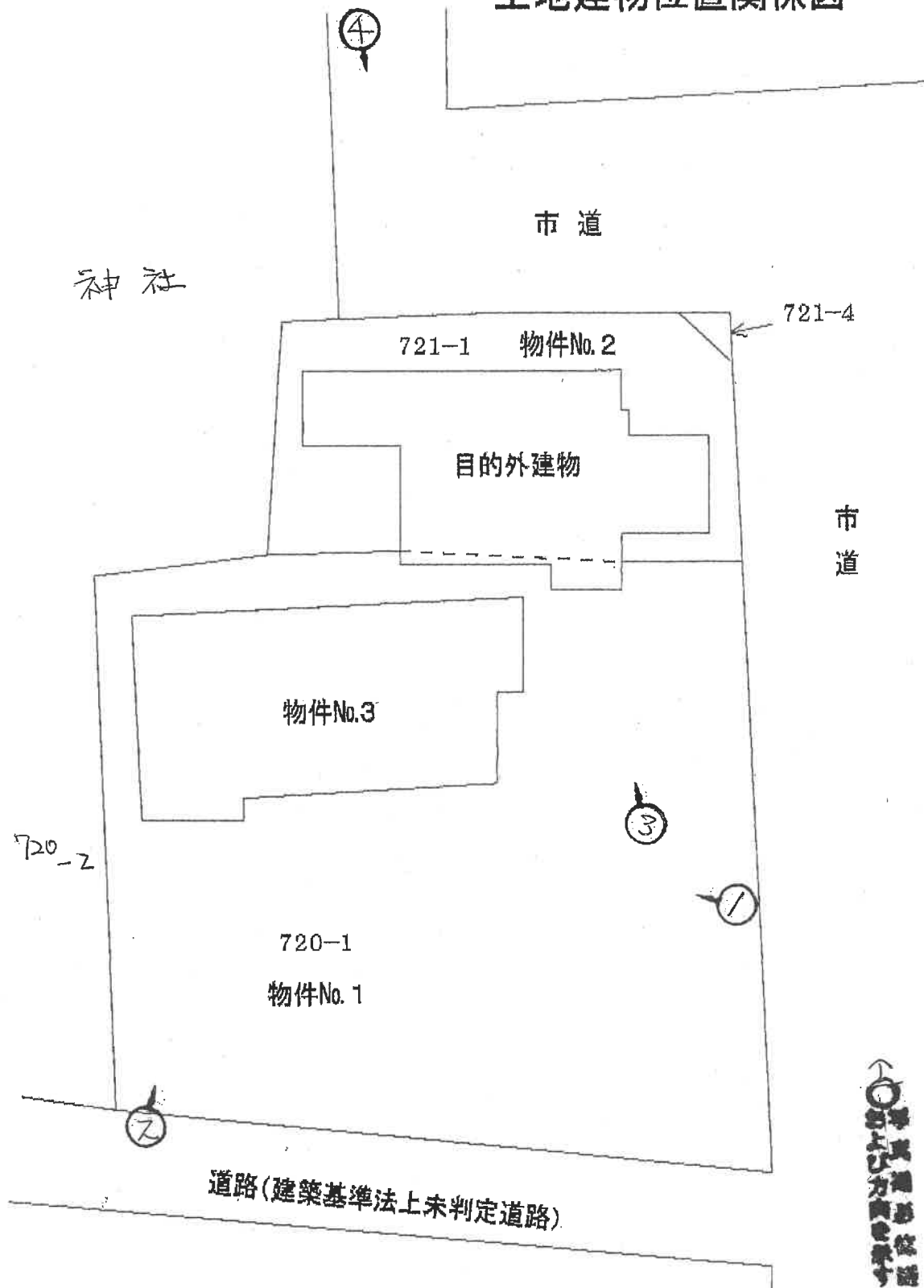
作製者	縮尺 1/250	申請人	縮尺 1/500
12名作成			

(栃木県土地家屋調査士会館)

(1) 平成22年4月2日
家屋番号720-1については下都賀郡大平町大
字榎本が栃木市大平町榎本に変更となった。

(父姓)

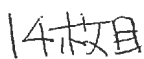
土地建物位置関係図



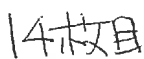
この図面は概略の参考図であり、正確な配置、形状、面積等を表すものではない。

14枚目

14枚目



14枚目



14枚目

14枚目

1

物件 3



物件 1

2

物件 3

物件 1



3

未登記
件外建物

物件 3

物件 1



未登記
件外建物



4

物件 2



5



6



7



8



9

(17 枚目)



1 0



1 1



1 2

(18 枚目)

第 25010号
令和 6年（ケ）第 8 2 号
令和 7年 3月17日 受 命
令和 7年 5月20日 現地調査
令和 7年 5月27日 評 価
令和 7年 5月28日 提 出

宇都宮地方裁判所

評 価 書

評価人 不動産鑑定士
坂 本 嘉 男

第1 評価額

一括価格	
金 3, 258, 000円	
内訳価格	
物件1 (土地)	金 1, 276, 000円
物件2 (土地)	金 494, 000円
物件3 (建物)	金 1, 488, 000円

- ① 一括価格は、物件1～3の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の合計価格である。
- ② 内訳価格は、配当の割付と超過売却（民事執行法73条）の判定を行うことの参考として、一括価格の内訳として算出した価格である。
- ③ 物件1、2の土地価格は物件3及び件外建物のための敷地利用権価格を控除した価格であり、物件3の価格は当該敷地利用権付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、法定の手続きがとられた場合を除き事前に物件に立ち入ることができないこと、引渡しを受けるために法定の手続きをとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については考慮していない。
- 3 現地での物件調査は目視可能な部分に限定され、物件に関する情報提供の内容も民事執行法58条4項に定める場合を除いて公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じ

番号	所在等	登 記	現 況
1	所在地 地目 積	栃木市大平町榎本字本町 7 2 0 番 1 宅地 512.39m ²	
2	所在地 地目 積	栃木市大平町榎本字本町 7 2 1 番 1 宅地 198.52m ²	
3	所 在 家 屋 番 号 種 類 構 造 床 面 積	栃木市大平町榎本字本町 7 2 0 番地 1 7 2 0 番 1 居宅 軽量鉄骨造スレート葺 2 階建 1階 123.72m ² 2階 74.63m ²	

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1, 2）

位 置 ・ 交 通	東武日光線「新大平下駅」南東方約2.7km（直線距離）（別添図面等参照）	
付 近 の 状 況	対象物件の存する地域は、県道岩舟小山線の北側背後に形成された農家住宅地域である。当該地域は、街路条件に恵まれているものの地域要因の変化は乏しい地域である。	
主 な 公 法 上 の 規 制 等 （道路の幅員等 の個別的な規制 を考慮しない一 般的な規制）	都市計画区分 建 ぺ い 率 容 積 率 防 火 規 制	市街化調整区域 指定 60% 指定 200% なし
画 地 条 件	物件1, 2 地積 : 710.91m ² 規模 : ほぼ標準的 間口 : 約33m 奥行 : 約36m 形状 : 不整形 地勢 : 平坦 高低差: 接面道路と等高 接面道路との関係: 三方路	
接面道路の状況	物件1, 2 東約9m舗装市道(建築基準法第42条第1項第1号道路に該当) 北約10.5m舗装市道(建築基準法第42条第1項第1号道路に該当) 南約4m舗装道路(建築基準法上未判定道路)	
土地の利用状況等	物件1は、物件3の建物の敷地及び北端部分は件外建物の敷地として利用されている。敷地利用権は、所有権。 物件2は、件外建物の敷地として利用されている。敷地利用権は、所有権。 件外建物の概要 種 類 居 宅 構 造 木造瓦葺平家建 床 面 積 95.93m ² 建築時期 昭和45年頃 所 有 者 土地所有者	

供給処理施設	物件1, 2 上水道：あり 都市ガス：なし 下水道：なし (注) 供給処理施設における「あり」とは、敷地内までの引き込みがあることをいう。「前面道路に本管あり」とは、対象物件の前面道路に該当施設の本管（以下、施設管という）がとおっており、通常のコストで敷地内への引き込みができる状態にあることをいう。「なし」とは、対象物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず、敷地内に引き込むことが不可能な場合をいう。「不明」とは前面道路に施設管は施設されていないにもかかわらず供給処理施設を利用している場合や、役場での確認事項に疑義がある場合等で、将来的に当該施設が利用できるかどうか不明な場合をいう。
土 壌 汚 染 の 可 能 性 の 調 査	土壌汚染の可能性について調査したところ、特定有害物質使用特定施設の届出はなく、かなり以前からの宅地であったと推定される。
特 記 事 項	物件1及び2についての開発許可はない。建築計画概要書によれば、主要用途が専用住宅、工事種別が改築と記載されており、建築権原は不明であるが、物件1及び2を含む近隣地域は、都市計画法上第34条第11号の指定区域となっている。 物件1には軽トラックが放置されているほか、タイヤ、一斗缶等のゴミが放置されている。

2 建物の概況及び利用状況（物件3）

建築時期及び経済的残存耐用年数	建築年月日（登記記載） 経過年数 経済的残存耐用年数	平成 9年 3月12日新築 約28年 約7年
仕 様	構 造 軽量鉄骨造 屋 根 スレート葺 外 壁 サイディング 内 壁 クロス 京壁 天 井 杉敷目合板 クロス 床 フローリング タタミ	
床面積（現況）	第3項目的物件欄記載のとおり	
現 況 用 途 等	階 層 2階 現況用途 居宅	
品 等	普通	
保守管理の状態	劣る 室内に大量のゴミが放置されている。	
建物の利用状況	特に利用されていない。	
特 記 事 項		

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 物件1-イ, 1-ロ, 2 (土地)

更地価格を算出し、これに建付減価を行って建付地価格を求めた。

番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別 格差 イ	地積 (㎡) ウ	建付減価 エ	共有持分 割合 オ	市場性 修正 カ	建付地価格 (円) ア×イ×ウ×エ×オ×カ÷キ
1-イ	12,000	0.98	492.39	0.80		0.70	3,243,000
1-ロ	12,000	0.98	20	0.80		0.70	132,000
2	12,000	0.98	198.52	0.80		0.70	1,307,000

ア 標準画地価格 (公示価格等からの規準)

地価公示 栃木-7

公示価格 時点修正 標準化補正 地域格差 標準画地価格
 $14,100\text{円}/\text{㎡} \times 99.8/100 \times 100/100 \times 100/117 \div 12,000\text{円}/\text{㎡}$

◇時点修正：月率-0.05%を補正

◇標準化補正：必要なし。

◇地域格差：+17

イ 個別格差：物件1-イ 形状▲5 三方路+3 物件1-ロ 形状▲5 三方路+3 物件2 形状▲5 三方路+3

ウ 地積：物件1-イは、物件3の敷地利用権の及ぶ範囲、物件1-ロは、件外建物の敷地利用権の及ぶ範囲で、建物の配置等を考慮して物件1を案分した。物件2は、登記記載の地積。

エ 建付減価：建物と敷地との適応の状態等を考慮した。

カ 市場性修正：物件1-イ 建築権原不明▲30 物件1-ロ 建築権原不明▲30 物件2 建築権原不明▲30

② 物件3 (建物)

当該建物の再調達原価を現在の建物建築費の推移動向、消費税の課税等も考慮した上、標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法並びに観察減価法を併用した減価修正を行って、建物価格を判定した。

番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床 面積(㎡) イ	共有持分 割合 ウ	現価率 エ	市場性 修正 オ	建物の価格 (円) ア×イ×ウ×エ×オ÷カ
3	180,000	198.35		0.06	1.00	2,142,000

ア 再調達原価：対象建物の現状の使用資材、施工の程度等を観察し、その仕様の標準的な原価を採用した。

イ 現況延床面積：登記数量による。

エ 現 価 率

経過年数28年、経済的全耐用年数35年、経済的残存耐用年数7年、観察減価及び中古建物の市場性減価70%、残価率0%、耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し、現価率を査定した。

・ 現価率＝{残価率0%＋(1－0%)×(經濟的殘存耐用年数7年／經濟的全耐用年数35年)}×(1－觀察減価70%)≒0.06
才 市場性修正 : 1.00

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格 (円) ア×イ÷リ
1-イ	3,243,000	0.25	法定地上権	811,000
1-ロ	132,000	0.25	法定地上権	33,000
2	1,307,000	0.25	法定地上権	327,000

② 内訳価格及び一括価格

番号	基礎となる価格 (円) (1①キ, 1②カ) ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) (2①ウ)イ	占有 減価 修正 ウ	市場 性修 正 エ	競売 市場 修正 オ	評価額 (円) (ア±イ)×ウ×エ×オ
1-イ	3,243,000	-811,000		0.72	0.70	1,226,000
1-ロ	132,000	-33,000		0.72	0.70	50,000
2	1,307,000	-327,000		0.72	0.70	494,000
3	2,142,000	+811,000	1.00	0.72	0.70	1,488,000
一括価格(合計)						3,258,000

ウ 占有減価修正：必要なし

エ 市場性修正：物件1-イ 0.72 物件1-ロ 0.72 物件2 0.72 物件3 0.72 物件1-イ
件外建物の存在▲20 残置物▲10 物件1-ロ 件外建物の存在▲20 残置物▲10 物件2 件外
建物の存在▲20 残置物▲10 物件3 件外建物の存在▲20 残置物▲10

オ 競売市場修正：評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

第6 参考価格資料

1 地価公示価格 栃木-7

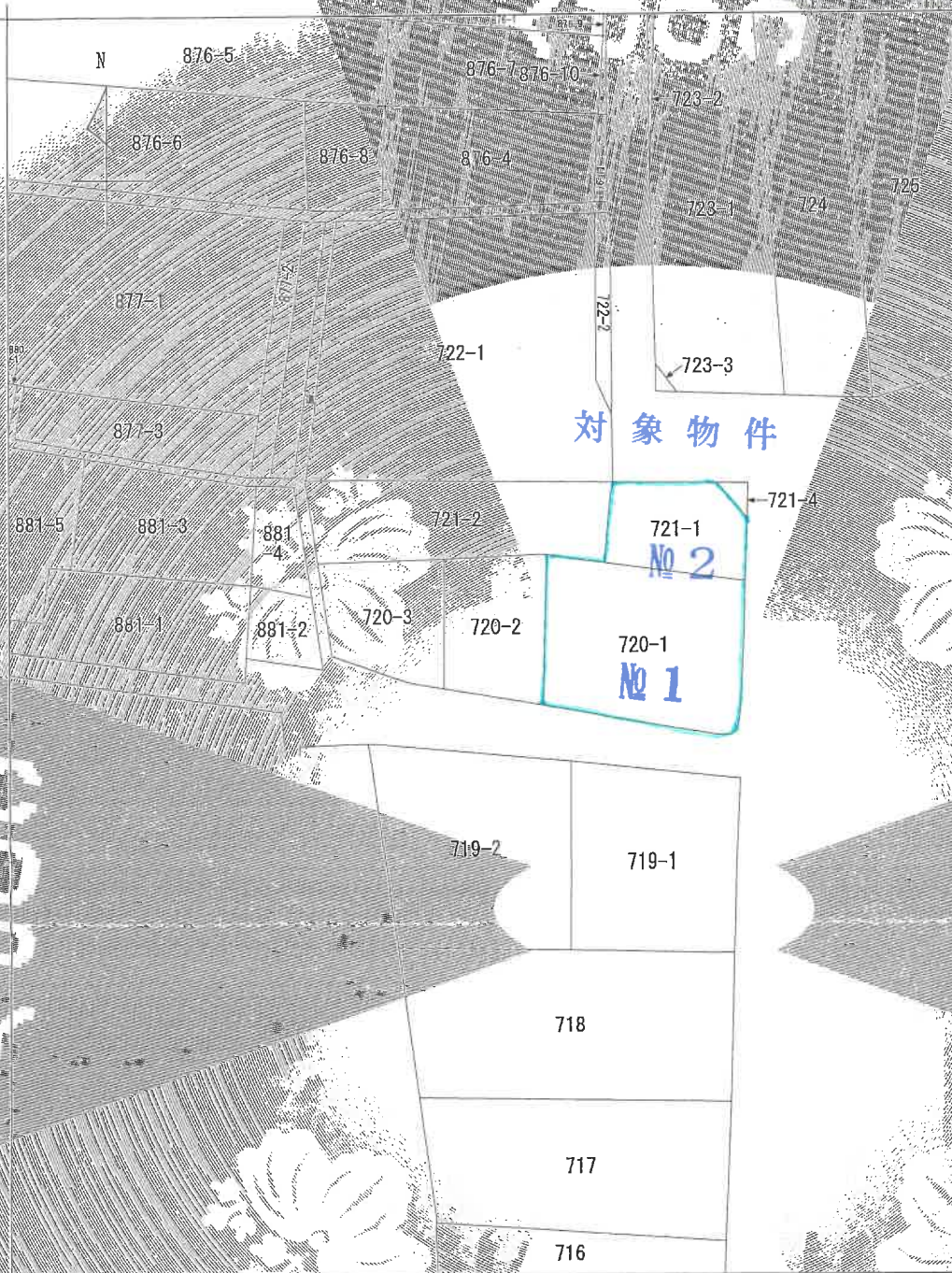
所 在：栃木市大平町上高島字広町5 7 2 番3 外
地 目：宅地
価 格：14,100円／㎡
位 置：栃木南方3.3km
価 格 時 点：令和 7年 1月 1日
地 積：289㎡
供給処理施設：水道
接 面 街 路：北市道5m
用途指定等：市街化調整区域（建蔽率60%、容積率200%）
地域の概要：農家住宅を中心に一般住宅も見られる住宅地域

第7 附属資料

- 1 対象物件位置図（地理院地図）
- 2 公図写
- 3 建物図面写
- 4 土地建物位置関係図
- 5 建物間取図

以 上





注 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。



この図面は縮小されています

請 求 部 分	所 在		栃木市大平町榎本字本町			地 番		720番1		
出 力 縮 小 率	1/600		精 度 区 分	座標系 番号又は 記号	分 類	地図に準ずる図面			種 類	旧土地台帳附属地図
作 成 年 月 日					備 付 年 月 日 (原 図)	補 記 事 項				

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

0241488

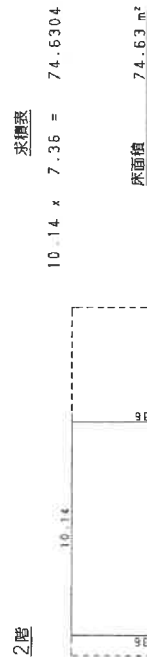
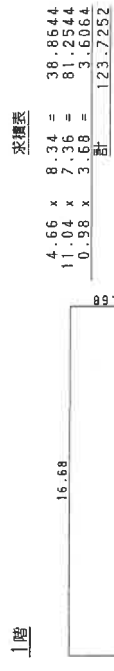
各 階 平 面 図

建 物 図 面
各 階 平 面 図

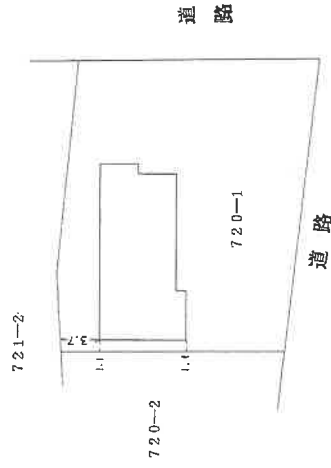
家屋番号 720-1

建物の所在 下都賀郡大平町大字榎本字本町720番地1

対象物件№3



対象物件№3



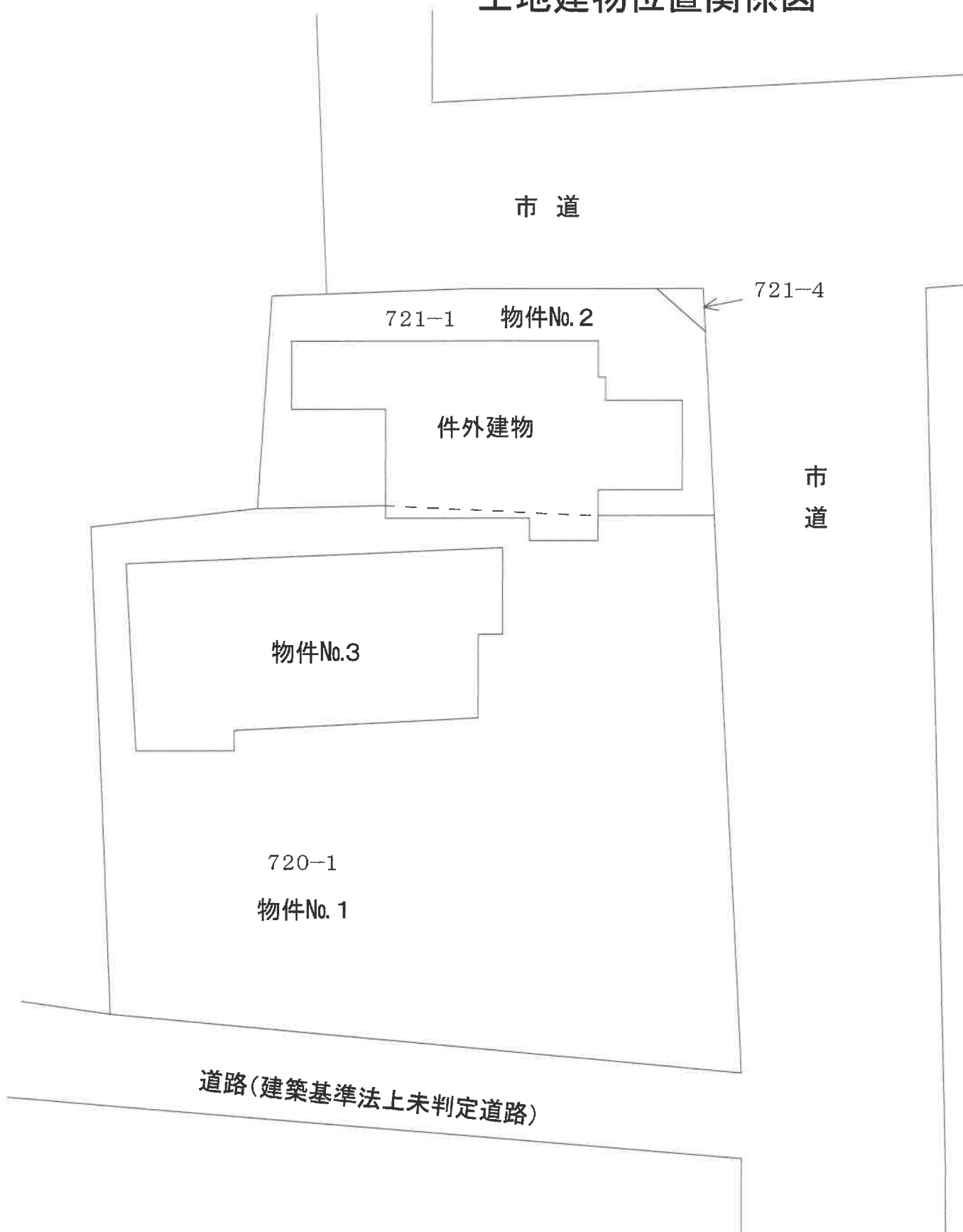
(単位はメートル)

この図面は縮小されています

平成9年3月14日

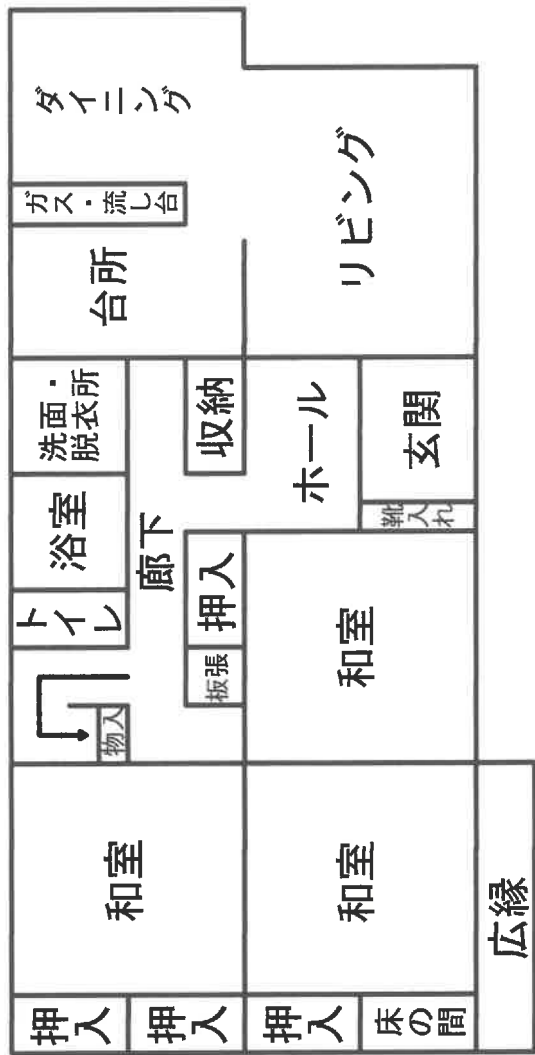
(1) 平成22年4月2日
家番号720-1については下都賀郡大平町大
字榎木が栃木市大平町榎木に変更となった。

土地建物位置関係図

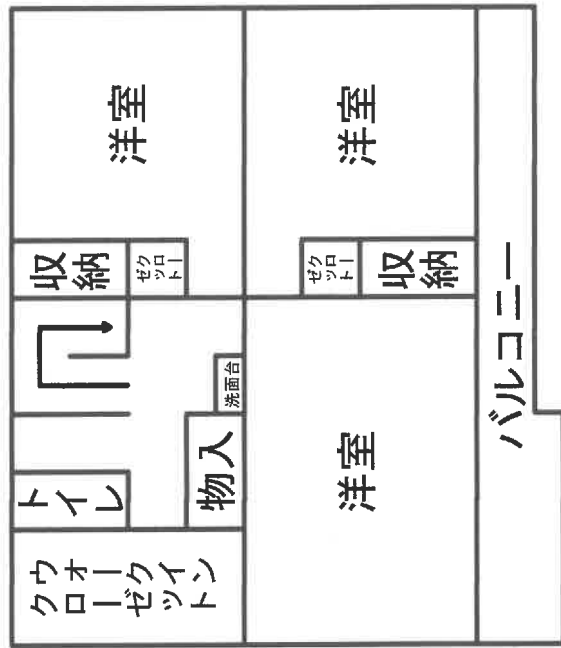


この図面は概略の参考図であり、正確な配置、形状、面積等を表すものではない。

1 階平面図



2 階平面図



本図は概略の参考図であり、正確な形状・面積等を表すものではない